



食育だより

R3. 12 宇都宮市立城山西小学校

12月



おいしかったね、おにぎりの日・お弁当の日

おにぎりの日とお弁当の日では、自分で作ったおにぎりやお弁当を誇らしげに見せてくれる子供たちの姿が印象的でした。いつもより少し早く起きたり、具を考えたりと、お弁当作りに携わることで、食事をしてくれる人や食材の命への感謝の気持ちをもてたかと思います。お忙しい中、ご協力くださり本当にありがとうございました。

おにぎりの日ギャラリー



【子供たちの感想】

- ・自分で作ったおにぎりは、食べると数倍おいしいと感じた。早起きは三文の徳の意味を実感した。
- ・朝早く起きて頑張って作ったおにぎりはすごくおいしかった。
- ・毎日ご飯を作ってくれるお父さんとお母さんの大変さが分かった。
- ・海苔をはるところが難しかったけれど食べてみてすごくおいしくて頑張ったかいがあると思った。

お弁当の日ギャラリー



【子供たちの感想】

- ・愛情がいっぱいつまっていたからおいしいのだと思った。
- ・とてもおいしかったよ。ありがとう。いっぱい食べて元気になったよ。ありがとう。
- ・バランスを考えて、彩りよくつめられた。・お弁当は冷ましてからふたをすることを教えてもらった。
- ・朝は忙しいのでなるべく作り置きできるのがよいと思った。違う味付けを入れた方がよいと思った。
- ・用意や作るのが大変だった。それをやっているお母さんがすごいと思った。
- ・家の人は3食作っていることが大変だと思う。・夏休みなど、機会があれば今度は自分で作れるようにしたい。
- ・いつも朝の忙しいときや帰ってきたとき、疲れていると思うのにご飯を作ってくれてありがとう。たまには私も頼ってください。